

開催にあたって

日本社会心理学会第 61 回大会のプログラムをお届けいたします。

今年の大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web 上での開催という異例の形式になりました。そのため、このプログラムを手にとられて、例年との違いに驚かれる方も多いことでしょう。今大会の準備は学習院大学が担当いたしますが、現地開催ではないため、大学の所在地や地図、発表会場の配置図はプログラムには含まれていません。研究発表も、口頭発表とポスター発表の区別がなく、時間や部屋の割り振りもなく、単に領域別に並べただけのプログラムになっています。

本大会の内容に関しては、以下のページで具体的に記載いたしますが、Web 上での研究発表、大会準備委員会企画シンポジウム、ワークショップがあり、総会も行われます。これらには、オンデマンド方式のものリアルタイム配信方式のものがありますので、お間違いのないようお願いいたします。

Web 上の研究発表はオンデマンド方式で行われます。発表資料のファイルは Web 上に掲載され、大会参加者はそれを自由に閲覧して、質疑応答や討論を行うことができます。Web 上での掲載期間は、会期をはさんで 11 月 6 日から 13 日の 1 週間を予定しています。

大会準備委員会企画シンポジウムと会員の自主企画によるワークショップは、リアルタイムで行われますので、日程表に記載の時刻にオンラインでご参加ください。

総会もリアルタイムで行われます。日本社会心理学会の会員はどなたでも参加できます。

さまざまな制約のもとでの不慣れな形式の大会開催となりますが、質の高い研究成果が発表され、活発な討論がなされることを祈っております。

日本社会心理学会第 61 回大会準備委員会

委員長 外山 みどり